

「今、何の病気が流行しているか！」

（川崎市感染症発生動向調査事業—令和6年第16週）の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか！（令和6年第16週）」を作成しましたのでお知らせします。

令和6年第16週（令和6年4月15日から令和6年4月21日まで）

第16週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**
2)感染性胃腸炎 **3)新型コロナウイルス感染症**でした。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は5.68人と前週（4.05人）から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.86人と前週（3.73人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は3.20人と前週（3.08人）から横ばいでした。

今週のトピックス

“麻しん(はしか)の流行地域に渡航する際は御注意を！”について取り上げました。

麻しんは、麻しんウイルスを原因とする急性感染症で、感染すると発熱や咳、鼻汁、発しん等の症状を呈します。麻しんウイルスは感染力が非常に強く、空気感染を含む多様な経路で感染し、麻しん含有ワクチンを未接種の方や麻しんに対する免疫が不十分な方等が感染すると、高い確率で発症します。

令和4年以降、国外では麻しんの報告数が再び増加しており、特に東ヨーロッパ、アフリカ及び中東の一部の国では大きな流行がみられています。国内では麻しんは排除状態ですが、今年は輸入例及び輸入例を発端とした患者が複数報告されています。流行地域に渡航される方は、滞在中や帰国後の体調変化に注意し、疑わしい症状が出現した際は医療機関に電話等で相談しましょう。なお、麻しんが疑われる場合、医療機関への移動時はマスクを着用し、公共交通機関の利用は可能な限り避けてください。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関（小児科定点37施設、インフルエンザ／COVID-19定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設）等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

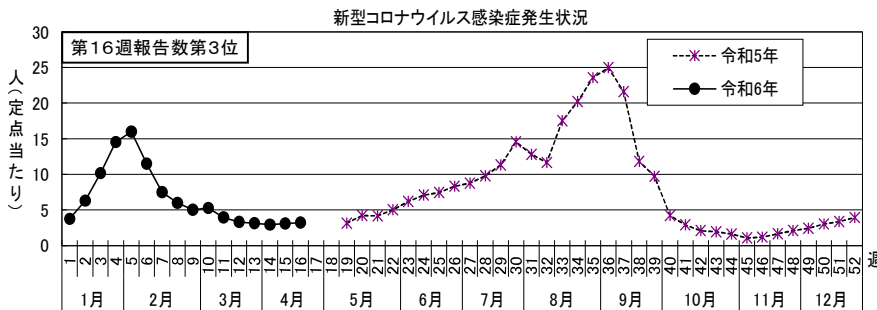
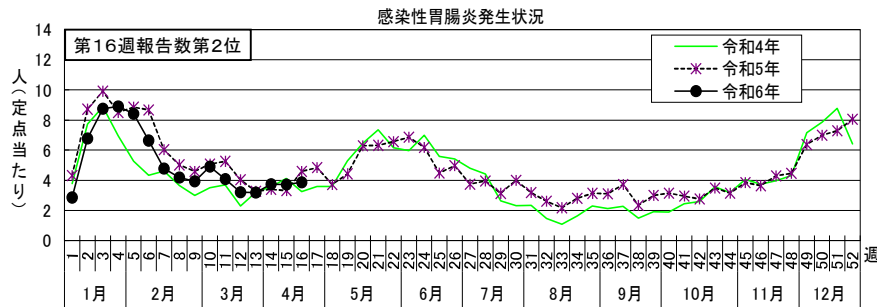
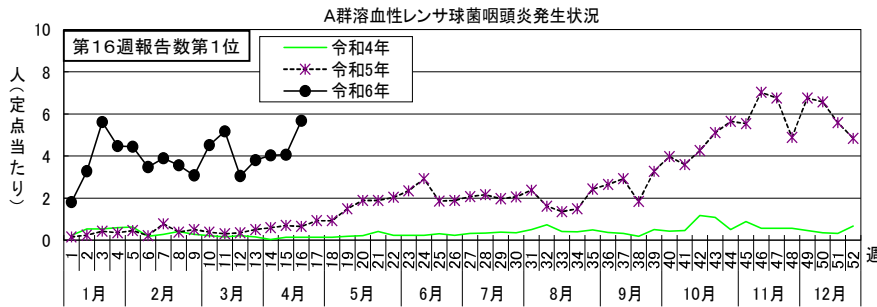
連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策担当 小田
電話044（200）2446
川崎市健康安全研究所 三崎
電話044（276）8250

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和6年4月15日（月）～令和6年4月21日（日）〔令和6年第16週〕の感染症発生状況

第16週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2) 感染性胃腸炎 3) 新型コロナウイルス感染症でした。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は5.68人と前週（4.05人）から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.86人と前週（3.73人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は3.20人と前週（3.08人）から横ばいでした。

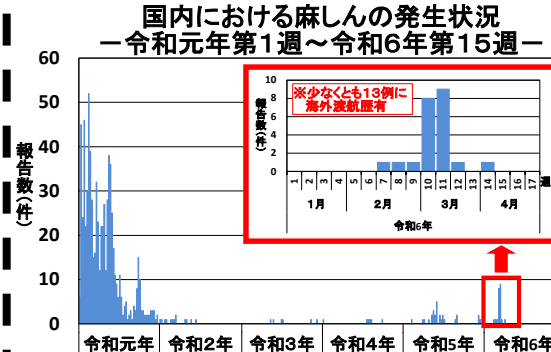


麻しん（はしか）の流行地域に渡航する際は御注意を！

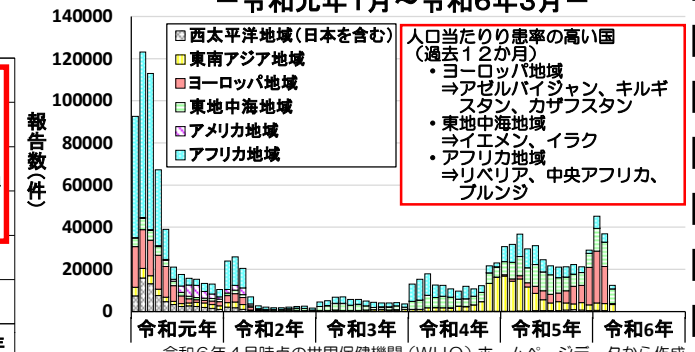
麻しんは、麻しんウイルスを原因とする急性感染症で、感染すると発熱や咳、鼻汁、発しん等の症状を呈します。麻しんウイルスは感染力が非常に強く、空気感染を含む多様な経路で感染し、麻しん含有ワクチンを未接種の方や麻しんに対する免疫が不十分な方等が感染すると、高い確率で発症します。

令和4年以降、国外では麻しんの報告数が再び増加しており、特に東ヨーロッパ、アフリカ及び中東の一部の国では大きな流行がみられています。国内では麻しんは排除状態ですが、今年は輸入例及び輸入例を発端とした患者が複数報告されています。流行地域に渡航される方は、滞在中や帰国後の体調変化に注意し、疑わしい症状が出現した際は医療機関に電話等で相談しましょう。なお、麻しんが疑われる場合、医療機関への移動時はマスクを着用し、公共交通機関の利用は可能な限り避けてください。

国内における麻しんの発生状況
—令和元年第1週～令和6年第15週—



世界における麻しんの流行状況
—令和元年1月～令和6年3月—

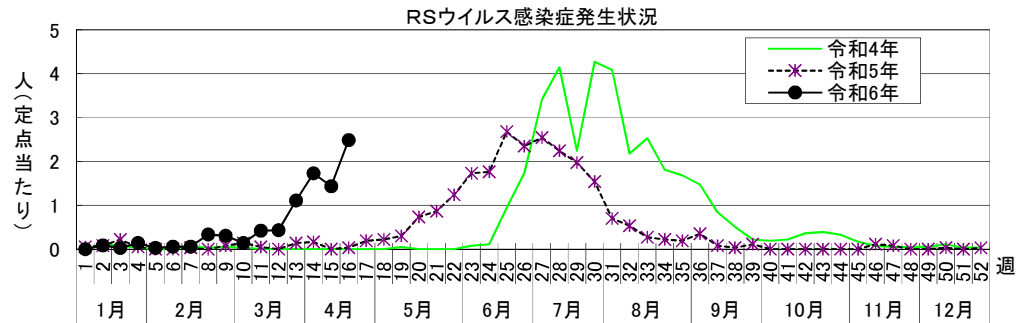
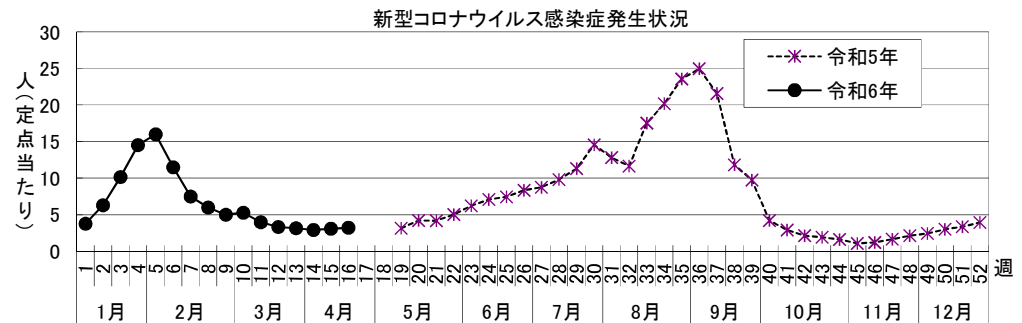
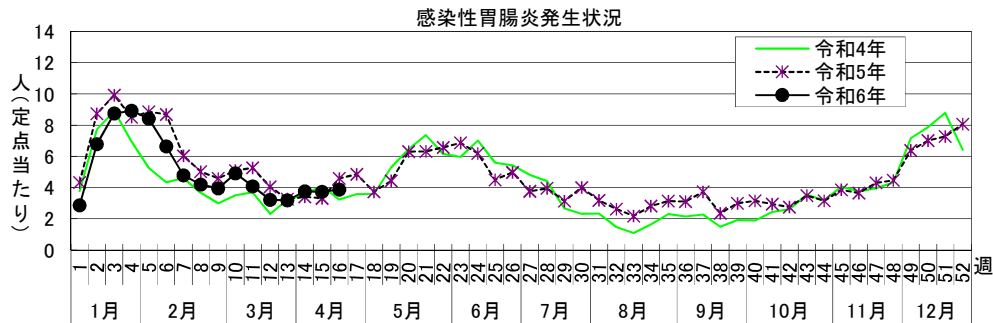
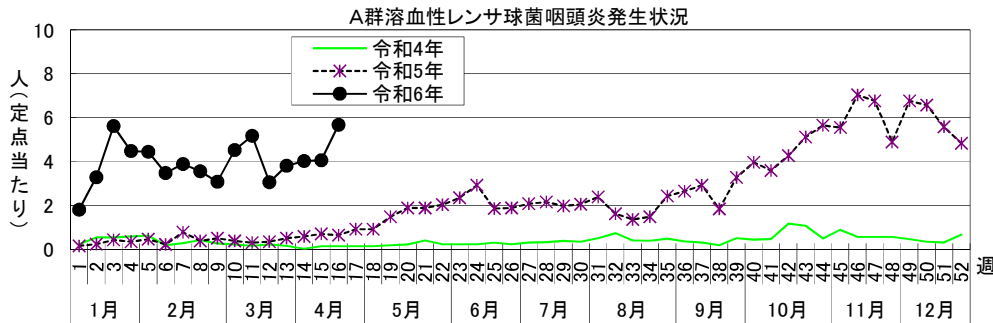


感染症週報〔市内週報 令和6年第16週(令和6年4月15日～令和6年4月21日)〕

令和6年4月23日

令和6年第16週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第16週)	累計(令和6年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 2件	結核 59件
3類感染症	細菌性赤痢 1件(<i>S. flexneri</i> (B群))	細菌性赤痢 2件(<i>S. flexneri</i> (B群) 2件)、腸管出血性大腸菌感染症 1件(O103)
4類感染症	レジオネラ症 1件(肺炎型)	E型肝炎 6件、デング熱 2件、レジオネラ症 9件(肺炎型 8件、ポンティアック熱型 1件)
5類感染症 (全数把握疾患)	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件、 侵襲性肺炎球菌感染症 2件、 梅毒 7件(早期顕症Ⅰ期 2件、早期顕症Ⅱ期 3件、 無症候 2件)	アメーバ赤痢 5件、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 12件、急性弛緩性麻痺 1件、急性脳炎 6件、 クロイツフェルト・ヤコブ病 1件(孤発性)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 8件、 後天性免疫不全症候群 3件(AIDS 1件、無症候 2件)、侵襲性インフルエンザ菌感染症 3件、 侵襲性肺炎球菌感染症 9件、水痘(入院例に限る。) 3件、 梅毒 49件(早期顕症Ⅰ期 19件、早期顕症Ⅱ期 16件、晩期顕症 3件、無症候 11件)、 播種性クリプトコックス症 2件、破傷風 1件
5類感染症 (定点把握疾患)	第16週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2)感染性胃腸炎 3)新型コロナウイルス感染症でした。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は5.68人と前週(4.05人)から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.86人と前週(3.73人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。 新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は3.20人と前週(3.08人)から横ばいでした。	
疑似症	なし	1件



罹患数・定点当たり罹患数、疾病、区別

集計対象: 令和6年16週

集計日: 令和6年4月23日

川崎市 男女合計	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	99	1.62	195	3.20	92	2.49	14	0.38	210	5.68	143	3.86
川崎	23	2.88	50	6.25	1	0.20	-	-	48	9.60	22	4.40
幸	10	1.43	14	2.00	21	5.25	-	-	18	4.50	5	1.25
中原	10	1.00	19	1.90	7	1.17	9	1.50	7	1.17	16	2.67
高津	13	1.30	34	3.40	20	3.33	1	0.17	49	8.17	32	5.33
宮前	21	2.10	37	3.70	23	3.83	1	0.17	45	7.50	26	4.33
多摩	16	2.00	31	3.88	9	1.80	2	0.40	13	2.60	36	7.20
麻生	6	0.75	10	1.25	11	2.20	1	0.20	30	6.00	6	1.20
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	4	0.11	5	0.14	3	0.08	10	0.27	2	0.05	4	0.11
川崎	-	-	1	0.20	1	0.20	2	0.40	-	-	-	-
幸	-	-	1	0.25	-	-	1	0.25	-	-	-	-
中原	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-	-
高津	1	0.17	2	0.33	-	-	-	-	1	0.17	3	0.50
宮前	2	0.33	1	0.17	2	0.33	4	0.67	1	0.17	-	-
多摩	1	0.20	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20
麻生	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	17	1.89	-	-	-	-	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	7	3.50	-	-	-	-	-	-	-	-
多摩	-	-	9	9.00	-	-	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		インフルエンザ (入院)		新型コロナウイルス感染症 (入院)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	-	-	9	4.50
川崎	-	-	-	-	3	3.00
幸	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	-	-	6	6.00
多摩	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象: 令和6年16週

集計日: 令和6年4月23日

インフルエンザ/COVID-19定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	
インフルエンザ	罹患数	3	15	12	6	7	4	3	2	-	-	
	定点当たり	0.05	0.25	0.20	0.10	0.11	0.07	0.05	0.03	-	-	
新型コロナウイルス感染症	罹患数	-	13	21	30	20	26	34	17	8	5	
	定点当たり	-	0.21	0.34	0.49	0.33	0.43	0.56	0.28	0.13	0.08	
小児科定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳以上							
RSウイルス感染症	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	10	22	3	7							
	定点当たり	0.27	0.59	0.08	0.19							
感染性胃腸炎	罹患数	6	14	-	11							
	定点当たり	0.16	0.38	-	0.30							
水痘	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
手足口病	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
伝染性紅斑	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
突発性発疹	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
流行性耳下腺炎	罹患数	-	1	-	-							
	定点当たり	-	0.03	-	-							
眼科定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上		
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	罹患数	-	-	-	1	1	6	1	3	-	-	
	定点当たり	-	-	-	0.11	0.11	0.67	0.11	0.33	-	-	
基幹定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ（入院）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	-	-	-	2	1	-	1	-	1	4	
	定点当たり	-	-	-	1.00	0.50	-	0.50	-	0.50	2.00	

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象: 令和6年16週

集計日: 令和6年4月23日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ	罹患数	2,814	1,067	747	540	232	129	99
	定点当たり	7.71	17.78	12.25	8.85	3.80	2.11	1.62
新型コロナウイルス感染症	罹患数	1,190	237	201	191	178	188	195
	定点当たり	3.26	3.95	3.30	3.13	2.92	3.08	3.20
RSウイルス感染症	罹患数	281	15	16	41	64	53	92
	定点当たり	1.27	0.42	0.43	1.11	1.73	1.43	2.49
咽頭結膜熱	罹患数	104	8	27	19	18	18	14
	定点当たり	0.47	0.22	0.73	0.51	0.49	0.49	0.38
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	949	186	113	141	149	150	210
	定点当たり	4.29	5.17	3.05	3.81	4.03	4.05	5.68
感染性胃腸炎	罹患数	804	147	119	118	139	138	143
	定点当たり	3.64	4.08	3.22	3.19	3.76	3.73	3.86
水痘	罹患数	31	5	3	6	6	7	4
	定点当たり	0.14	0.14	0.08	0.16	0.16	0.19	0.11
手足口病	罹患数	15	1	-	3	2	4	5
	定点当たり	0.07	0.03	-	0.08	0.05	0.11	0.14
伝染性紅斑	罹患数	7	1	2	1	-	-	3
	定点当たり	0.03	0.03	0.05	0.03	-	-	0.08
突発性発疹	罹患数	52	7	9	7	10	9	10
	定点当たり	0.24	0.19	0.24	0.19	0.27	0.24	0.27
ヘルパンギーナ	罹患数	16	1	2	-	7	4	2
	定点当たり	0.07	0.03	0.05	-	0.19	0.11	0.05
流行性耳下腺炎	罹患数	19	2	1	4	5	3	4
	定点当たり	0.09	0.06	0.03	0.11	0.14	0.08	0.11
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	罹患数	58	6	7	7	8	13	17
	定点当たり	1.07	0.67	0.78	0.78	0.89	1.44	1.89
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	罹患数	2	-	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.17	-	-	-	-	1.00	-
マイコプラズマ肺炎	罹患数	3	1	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.25	0.50	-	-	-	1.00	-
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ（入院）	罹患数	7	1	3	2	1	-	-
	定点当たり	0.58	0.50	1.50	1.00	0.50	-	-
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	76	13	17	12	13	12	9
	定点当たり	6.33	6.50	8.50	6.00	6.50	6.00	4.50

